

ペットボトルの排出方法

「ペットボトル」のラベルはがしにご協力ください

これまで、ペットボトルのラベルについては、はがすことなく再生業者への引き渡しをしていましたが、ペットボトルの取引に関する品質評価基準の見直しがあり、新たにラベルの除去を求める項目が追加されました。

ペットボトル本体とラベルの材質が違うことから、ラベルをはがすことにより品質向上が期待され、より高品質な再生化商品として利用されることになります。また、逆にラベルをつけたまま排出すると品質の悪い商品として取り引きされる可能性があります。

今後は、ペットボトルのラベルをはがして排出することに、ご協力をお願いします。

指定表示製品のPETボトル



飲料	●清涼飲料 ●酒類 ●牛乳・乳飲料 等
特定調味料	●しょうゆ ●しょうゆ加工品（めんつゆ等） ●アルコール発酵調味料 ●みりん風調味料 ●食酢・調味酢 ●ノンオイルドレッシング



排出方法

- ・キャップは必ず、外してください。
- ・中を水ですすいで、つぶさないで出してください。
- ・ラベルははがしてください。
- ・資源ごみとして回収できるものは、マークのついている飲食用のペットボトルだけです。
- ・プラスチック製のキャップ（ふた）やはがしたラベルは「プラスチック製容器包装」の回収日に出してください。



災害で被災された皆様へ支援をお願いします

平成30年1月末現在

- ◇東日本大震災義援金総額 251万3,910円（平成30年3月31日まで受け付け）
 - ◇平成28年熊本地震義援金 13万8,580円（平成30年3月31日まで受け付け）
 - ◇福岡県大雨災害義援金 1万円（平成30年3月30日まで受け付け）
- 町民の皆さんの変わらぬ支援をお願いいたします

町社会福祉協議会 (☎ 47-3536 総合福祉センター内)

訓子府町介護保険事業計画策定委員会が町長に答申

地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取り組みが課題



昨年、町長より諮問のあった「訓子府町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」について、2月13日に南出守人委員長から菊池町長に答申書が手渡されました。

この計画は、平成30年度から3年間の介護保険事業や高齢者福祉施策の方針を定めるものとして、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できるコミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働し、助け合いながら暮らすことのできる地域共生社会の実現をめざす「地域包括ケアシステム」を深化・推進していくための方策を定めています。

交通死亡事故ゼロの達成

知事から礼状を受ける

昨年、町内において、交通死亡事故ゼロを達成するとともに、町民が道内のほかの地域においても交通死亡事故に遭うことなく、道内における交通安全推進に大きく寄与したことに対し、北海道知事から礼状を受けました。

昨年の道内における交通事故死者数は、前年より減少して148人となり、統計の記録が残っている昭和22年以降、最も少ない年となりました。

町では、関係機関・団体や町民の皆さんと一体となって、引き続き交通死亡事故ゼロに向けて交通安全対策に全力で取り組んでいきますので、これからも地域における交通安全運動に一層のご協力をお願いします。

- 訓子府町の交通死亡事故ゼロ継続日数（2月1日現在）
- ・町内での交通死亡事故ゼロ日数 1,966日
- ・町民による交通死亡事故ゼロ日数 2,654日



土木技能員（臨時職員）を募集します

- 募集人数 1人
- 雇用期間 平成30年4月1日から平成31年1月31日
- ※勤務成績により再雇用可能
- 勤務時間 平日8時45分～17時30分
- ※土日・祝日は休日とするが、災害などの緊急時には所属長から別途、勤務の指示あり
- 賃金 月額252,200円
- 休暇 有給休暇ほか
- 各種手当 臨時職員の雇用に関する規程に基づいて支給
- その他 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入
- 応募資格・条件
- ・町内在住者または居住できる40歳未満で、大型・大型特殊免許を取得している人
- ・市町村税および町使用料を滞納していない人
- 提出書類 履歴書・免許証、納税証明書
- 募集期間 平成30年3月5日(月)～16日(金)
- ※郵送の場合は、当日必着
- 試験内容 面接試験、建設機械の実地試験
- 応募書類提出先・問合せ 千099-1498 常呂郡訓子府町東町398番地 訓子府町役場建設課事業維持係 (☎0157-47-2118)

